

運動器ドック受診者のため、当院に入院・通院された患者さんの

診療情報を用いた医学系研究に対するご協力をお願い

研究責任者	所属 <u>整形外科</u> 職名 <u>准教授</u> 氏名 <u>渡辺 航太</u> 連絡先電話番号 <u>03-5363-3812</u>
実務責任者	所属 <u>整形外科</u> 職名 <u>助教</u> 氏名 <u>鈴木 悟士</u> 連絡先電話番号 <u>03-5363-3812</u>

このたび当院では、運動器ドックを受診された患者さんの診療情報を用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

西暦 2012 年 7 月 1 日より 2023 年 9 月 30 日までの間に、慶應義塾大学医学部整形外科学教室および予防医療センターにて運動器ドックを受診し、診療を受けた方

2 研究課題名

承認番号 20160199

研究課題名 運動器ドック受診者の腰椎疾患と筋肉、脂質、骨代謝との関係

3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部整形外科学教室および予防医療センター

4 本研究の意義、目的、方法

脊椎（せぼね）は軟骨、椎間板、筋肉、靭帯、更に脂肪も存在し、様々な組織から成り立っています

す。これらのことから、せぼねが傷んでくる腰椎の病気は骨や筋肉や脂肪などの異常と可能性がありますが、現在のところはまだ完全にはわかっていません。本研究の目的は各受診者の方の腰椎MRIを評価し、更にその方の身長、体重、性別、問診、CT所見、全身DEXA、血液データなども調べ、その関係について解析します。

5 協力をお願いする内容

運動器ドックを受診されたときの情報（身長、体重、性別、問診、CT所見、全身DEXA、血液データ）を解析データとして使用させていただきます。新たにご協力いただくことは一切ございません。

6 本研究の実施期間

西暦 2016 年 11 月 10 日～2023 年 9 月 30 日

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名および患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第 3 者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と、匿名化した診療情報を結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、診療情報提供の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

渡辺航太
慶應義塾大学整形外科学教室
東京都新宿区信濃町 35
Tel 03-5363-3812
FAX 03-3353-6597
watakota@gmail.com
以上